令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	22	事業No.	148		
事務事業名	エコライフ啓発普及事業	会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
担当課等名	環境モデル都市推進課	開始	H21	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる
	分野別計画		飯田市環境基本計画（21’いいだ環境プラン）	
			第２次飯田市環境モデル都市行動計画改訂版	
	法令・例規等		飯田市環境基本条例	

事業目的		
	対象	市民、市民団体
	意図	エコライフの実践、住宅の省エネルギー化を図る。環境人材教育とコミュニティ活動を展開する。市民団体が脱炭素社会の推進に関連した活動に主体的に取り組む。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)
★印はISO配慮事項

エコライフコーディネーターを中心にエコライフの普及啓発や情報発信を行い、中心市街地の賑わいの創出に繋がっていますが、省エネルギー住宅の普及など市民のエコライフへの転換を促進するような取組が必要です。
旧飯田測候所は、適切な施設の維持管理がされて憩いの場となっています。自然エネルギー大学の開設など環境学習の拠点となっていますが、さらに情報を発信する取組が必要です。
両施設とも、施設の老朽化により計画的なメンテナンス等の維持管理費が発生しています。

2年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
日常生活における低炭素活動の普及を図るため、りんご並木のエコハウスを運営し、エコカフェ事業、エコライフコーディネーターによる啓発事業などを行います。 旧飯田測候所を適切に管理し、環境教育の拠点となる事業及び地域と協働したコミュニティ活動を創出するよう運営します。 また、飯田脱炭素社会推進協議会の運営及び支援を行います。	市民向けイベントのコーディネーター経費	256
	エコハウスの管理運営	3,094
	飯田脱炭素社会推進協議会への補助	10
	旧飯田測候所の運営	5,374
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
エコハウス来場者数	人	10,000	6,060	10,000	5,234	6,000		6,000	
エコハウスにおける講座実施回数	回	60	63	60	63	60		60	
エコハウスにおける講座参加者数	人	700	939	700	852	800		800	
エコライフ情報発信回数	回	12	12	12	12	12		12	
旧飯田測候所来場者数	人	2,000	2,538	2,000	1,312	2,000		2,000	
施設を活用した環境学習事業等の回数	回	12	34	12	12	24		24	

2年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	8,734
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	1,165
一般財源	7,569

特定財源内訳及び補足事項
（そ）旧飯田測候所建物使用料　960千円
（そ）旧飯田測候所電柱占用料　5千円
（そ）ふるさと寄附金　200千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	9	8,734 / 0	エコライフ啓発普及事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								